

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2025 年 4 月 2 日

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン

文系大学生の7割超が、プログラミングのようなITスキルを学ぶことに心理的ハードルあり プログラミング必修化前最後の世代・文系大学生への調査から 見えてきた『プログラミング・コンプレックス』

国際 ICT ガールズ・デーイベント 2025『ICTを味方につけて、私の未来をひらく』開催決定

2017年の新学習指導要領により、小学校では2020年度から、中学校では2021年度からプログラミング教育が必修化されました。さらに、2025年度からは大学入学共通テストに「情報I」が加わるなど、プログラミング的思考やITスキルの向上を目的とした施策が、国主導で進んでいます。現在の大学生は、義務教育課程でプログラミングが必修化されていなかった最後の世代です。

そこで、国際 NGO プラン・インターナショナル（所在地：東京都世田谷区 理事長：池上清子以下、プラン）は、「国際 ICT ガールズ・デー（ICT分野でのジェンダーギャップを縮め、女性のテクノロジー教育やキャリア進出を促進する国際デー）」を前に、プログラミング必修化前の最後の世代である文系の現役大学生を対象に調査を実施。その結果、教育課程の変化に直面している学生の中には、「プログラミング・コンプレックス」を感じている人が多いことが明らかになりました。本リリースでは、教育課程の変化の狭間にいる彼らが抱く意識や、キャリアへの影響を紹介します。

また、2025年4月24日（木）には、国際 ICT ガールズ・デーイベント 2025『ICTを味方につけて、私の未来をひらく』を開催いたします。

【調査結果サマリー】

TOPICS① | 『プログラミング・コンプレックス』の実態

- プログラミング教育が必修化になった世代が社会に出てきたとき、ポジティブな変化や影響が生まれると感じている文系大学生が多い。
- プログラミングが必修科目になったα世代に対して、「自分の世代が置いていかれているのではないかと不安」「羨ましい」という感情を抱く文系大学生が多いことが明らかに。
- プログラミング必修化前最後の世代である文系大学生の71.8%が、プログラミングのようなITスキルを学ぶことに心理的ハードルありと回答。

TOPICS② | キャリアへの影響に関する意識

- 小中学生の頃にプログラミングのようなITスキルを学んでいないことで、自分の就職活動やキ

PRESS RELEASE

キャリアに「影響がある」と思う文系大学生は、過半数を超える（55.6%）。

- 小中学生の頃にプログラミング教育のような IT スキルを必修科目として受けていたら、「今と進路が変わった可能性がある」と文系大学生の約半数（47.1%）が回答

TOPICS③ | プログラミング学習意欲

- 今からでも「プログラミングのような IT スキルを学びたい」と思う文系大学生は、過半数を超える（53.9%）。
- プログラミングのような IT スキルを学ぶことで、「幅広い職業選択が可能になる」「高収入の仕事を目指せる」など、ポジティブな将来像を描く学生が多い結果に。
- 今からでもプログラミングのような IT スキルを学ぶことで、理系企業など就活先の幅が広がると回答した割合は過半数を超える（56.9%）。

TOPICS① | 『プログラミング・コンプレックス』の実態

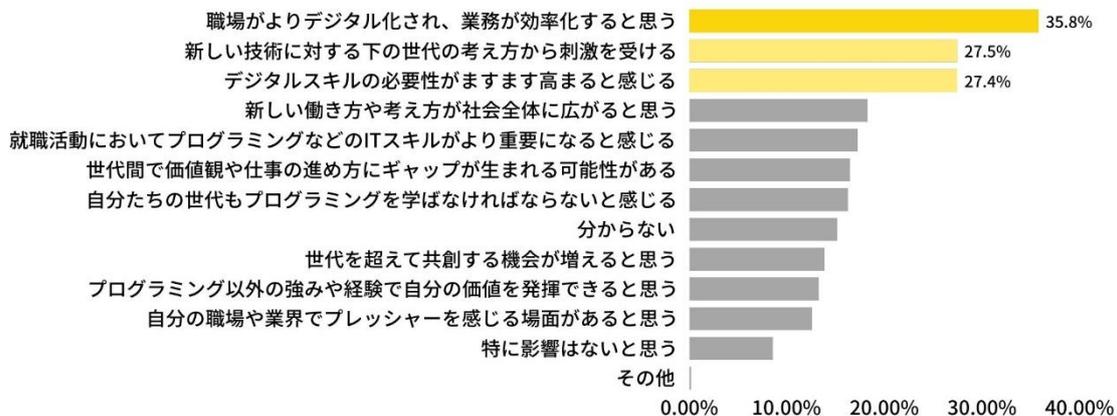
まず、2025 年時点の文系大学生を対象に、小中学生で IT スキルを学ぶことが当たり前になった α 世代についてどう感じているか調査しました。α 世代が社会に出ることで、「職場のデジタル化が進む（35.8%）」「下の世代の考えに刺激を受ける（27.5%）」と前向きに捉える一方、「自分たちが置いていかれそうで不安（32.2%）」「羨ましい（31.4%）」と感じる人も多く、期待と焦りが入り混じっていることが分かりました。

実際、文系大学生の 71.8% が IT スキル習得に心理的ハードルを感じており、「プログラミング・コンプレックス」といえるような意識を抱えていることがうかがえます。必要性を認識しつつも、学び直しに踏み出せない現状が課題といえそうです。

Q.プログラミング教育必修化世代が社会に出たとき、どんな変化が起こると思うか

プログラミング教育が必修化になった世代が社会に出ることで、
ポジティブな変化や影響が生まれると感じている現役大学生が多い

MA/N=2025年時点の現役文系大学生 1,034名



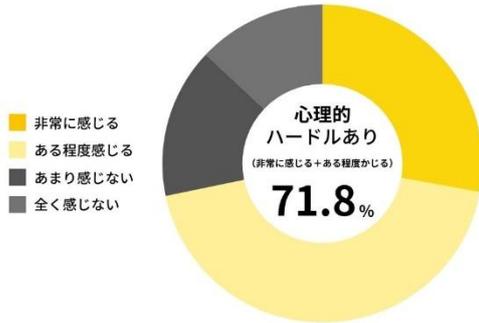
PRESS RELEASE

Q.プログラミングが必修科目になったα世代に対する感情

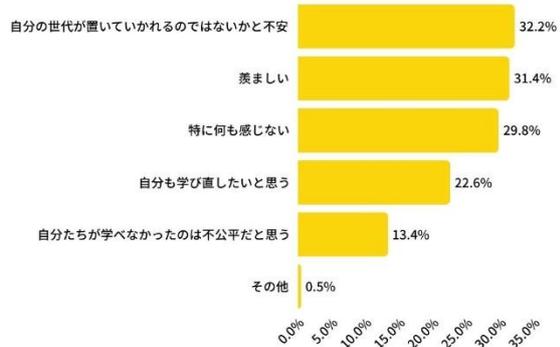
プログラミング必修化前最後の世代である現役学生たちの中には、
「プログラミング・コンプレックス」を抱える学生が多い

MA/N=2025年時点の現役文系大学生 1,034名

Q. プログラミングのようなITスキルを学ぶことへの心理的ハードル



Q. α世代（小中学生でITスキルを学ぶ世代）についてどう感じるか



TOPICS② | キャリアへの影響に関する意識

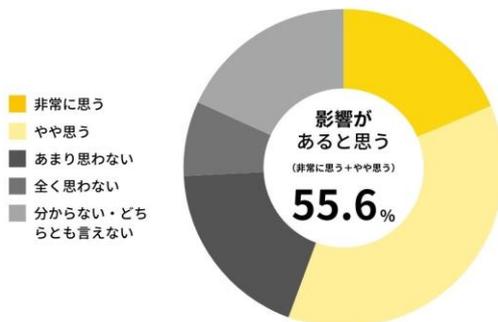
次に、小中学生の頃にプログラミングを学んでいないことがキャリアや進路に与える影響を調査。その結果、「就職活動やキャリアに影響がある」と考える学生は 55.6%、約半数（47.1%）が「もし必修だったら進路が変わっていたかもしれない」と回答しました。プログラミングのようなITスキルを学ぶ機会がなかったことを、キャリア選択に関係する要素として捉えている文系大学生が多いことが分かります。

Q.キャリアへの影響に関する意識

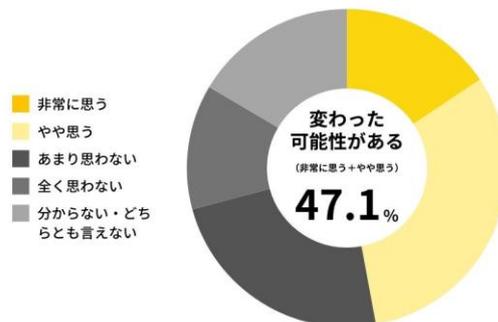
小中学生の頃にプログラミングのようなITスキルを学んでいないことで、
就職活動やキャリアに「影響がある」と思う現役大学生は55.6%を超え
「進路が変わった可能性がある」と答えた現役大学生は約半数（47.1%）

MA/N=2025年時点の現役文系大学生 1,034名

Q. プログラミングITスキル未習は
就職やキャリアに影響すると思いますか？



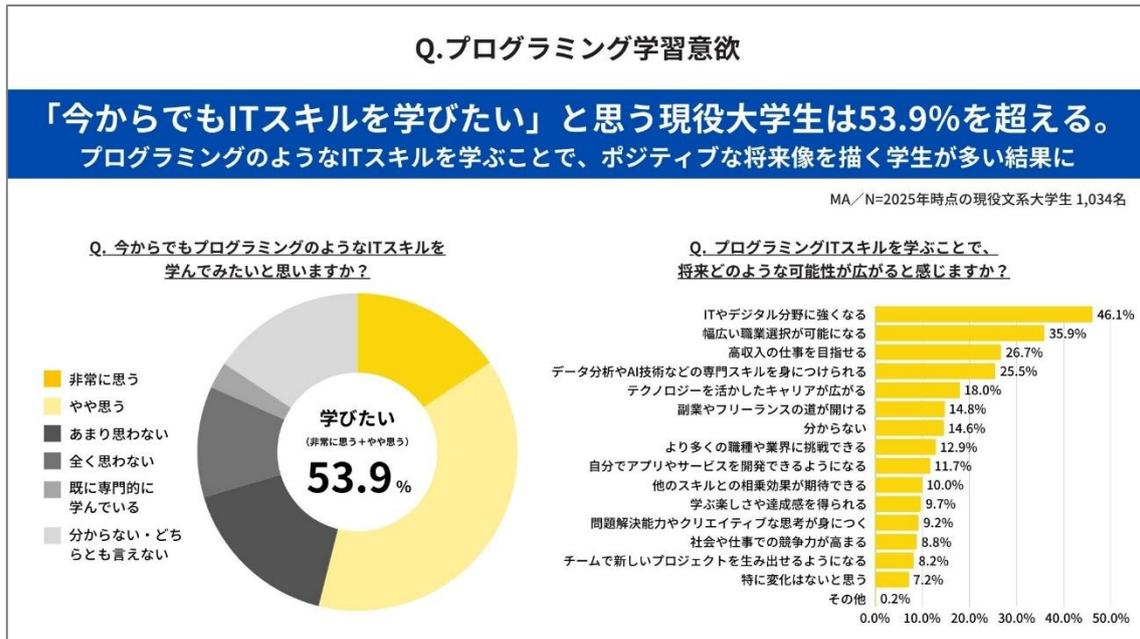
Q. プログラミングITスキルを学んでいたら
高校や大学の進路が今と変わった可能性があると思いますか？



PRESS RELEASE

TOPICS③ | プログラミング学習意欲

今からでも「プログラミングなどの IT スキルを学びたい」と考える現役大学生は過半数（53.9%）にのぼり、習得することで「IT やデジタル分野に強くなる（46.1%）」だけでなく、「幅広い職業選択が可能になる（35.9%）」「高収入の仕事を目指せる（26.7%）」といったポジティブな将来像を描く学生も多いことが分かりました。さらに、IT スキルを身につけることで、理系企業など就職先の選択肢が広がると考える学生も 56.9%に達しています。



本調査で、プログラミング必修化前最後の世代である現役大学生の中に、必修化された教育課程で学んだ後輩たちと比べて「プログラミング・コンプレックス」を感じている学生が多いことが明らかになりました。一方で、今からでもプログラミングのような IT スキルを学びたいと考える学生も多いことがわかります。近年、プログラミングを学べるサービスが増加しており、学ぶ機会は十分にあります。プランでは「国際 ICT ガールズ・デー」を機に、プログラミングのような IT スキルの未学習が進路の可能性を狭めるものではないことを強調し、IT スキルに触れ、学び、身につけることで、仕事や人生の選択肢が広がることを提言します。

PRESS RELEASE

国際 ICT ガールズ・デーに文系女子学生向けイベントを開催予定

プランは、ICT 分野でのジェンダーギャップを縮め、女の子や女性がテクノロジー関連の教育やキャリアに進むことを促進する国際デー「国際 ICT ガールズ・デー」に合わせて、2025 年 4 月 24 日（木）に、P.O.南青山ホールでイベント『ICT を味方につけて、私の未来をひらく』を開催いたします。本イベントでは、プログラミング必修化前最後の世代である女子学生を対象に、デジタルや理系分野に対するバイアスを軽減し、自分の好きなことに挑戦できる環境を後押しすることを目的としています。

当日は、タレントの高山一実さんをゲストに迎え、「妹世代へのエールと私の ICT 体験」をテーマにスペシャルトークセッションを実施します。さらに、ICT に触れるきっかけとして「プログラミングワークショップ」の実施や、ICT 関連企業やマイナビによる対談コンテンツも予定しています。本イベントを通じて、仕事や人生の可能性を広げる ICT の魅力を学ぶ機会を提供します。



イベント概要

- ・ 名称 : 文系女子学生向けイベント『ICT を味方につけて、私の未来をひらく』
- ・ 日時 : 2025 年 4 月 24 日（木）17:00～19:30（受付開始：16:30～）
- ・ 会場 : P.O.南青山ホール（東京都港区南青山 2-5-17 POLA 青山ビルディング 地下 1 階）
- ・ ゲスト：高山一実
- ・ 参加費：無料
- ・ 定員 : 90 名
- ・ お申込みフォーム : <https://go.plan-international.jp/250424ict>



【調査概要】

※本調査結果をご利用の場合は、「プラン・インターナショナル調べ」の表記をお願いいたします。

- ・ 調査対象 : 2025 年時点の現役文系大学生
- ・ 回答数 : 1,034 人
- ・ 調査期間 : 2025 年 2 月 18 日（火）～3 月 6 日（木）
- ・ 調査方法 : インターネット調査

PRESS RELEASE

【国際 ICT ガールズ・デーとは】

国連が定める国際デーの一つで、女の子や女性が情報通信技術（ICT）分野での研究やキャリアを検討し、奨励することを目的とした世界的な取り組みです。国際連合の専門機関である国際電気通信連合（ITU）は、毎年4月の第4木曜日を「国際 ICT ガールズ・デー」と定めています。

【PLAN MOVEMENT とは】



ジェンダー平等な社会の実現を目指し、当事者である女の子はもちろん、性別や年齢にかかわらず多くの人たちに気付きをもたらすための新しい形の参加型イベントを、プランがパートナー企業 PLAN MOVEMENT PARTNER とともに展開する取り組みです。

<https://www.plan-international.jp/planmovement/>

・国際 ICT ガールズ・デー2025 協賛企業（一部ご紹介）



【国際 NGO プラン・インターナショナルとは】

プラン・インターナショナルは、誰もが平等で公正な世界を実現するために、子どもや若者、さまざまなステークホルダーとともに世界 80 カ国以上で活動する国際 NGO。子どもや女の子たちが直面している不平等を生む原因を明らかにし、その解決にむけ取り組んでいます。子どもたちが生まれてから大人になるまで寄り添い、自らの力で困難や逆境を乗り越えることができるよう支援します。

<https://www.plan-international.jp/>